

子どもたちの学びを紹介!

学校独自の取組

園小連携活動

異なる年代との関わりが子どもの社会性を育むことにつながります。また、こども園の園児にとっても小学生への憧れを抱き、円滑な就学を行ふことに役立っています。

地域学習(ふるさと創造学)

広野産バナナの茎を使って、第6学年の子どもたちが卒業証書を作成する様子です。子どもたちが地域の「ひと・もの・こと」に自ら働きかけ、地域と連携しながら特色ある学習を行っています。



町立広野中学校

校舎外観と教室の内観

学校独自の取組

探究学習(ふるさと創造学)

広野町の「ひと・もの・こと」との出会いを大切にしながら、広野町の魅力を発見・発信・創造する探究的な学びを進めています。写真は、第3学年の生徒が広野町の映像制作を行っている様子です。

異文化交流体験活動

外国の方々とかかわったり、海外の文化を感じたりすることができる教育環境の充実に力を入れています。この写真は、第1学年の生徒が福島県内の異文化交流施設において、外国人講師と英語で活動している様子です。

学校独自の取組

演劇ワークショップ

仲間と協働する活動や身体を使った表現活動、演劇における場面設定や心情の動きを体感する活動などを通して、創造性や表現力、コミュニケーション能力を磨くとともに、自己や他者への理解を深めます。

未来創造学・未来創造探究

双葉郡を学習フィールドにして、身近な地域の歴史・伝統・文化を学びつつ、地域の「ひと・もの・こと」とのかかわりを通して、自らの生き方を探求し、福島や世界が抱える課題に向き合います。



町内の学校と児童・生徒数 (令和3年3月末時点)

広野町立広野小学校…155人 広野町立広野中学校…68人
福島県立ふたば未来学園…508人(中学校…131人、高等学校…377人)

主要な支援制度

給食無償化(広野小学校・中学校)

「学校における食育の推進」「食を通した郷土愛の育成」という観点から、学校給食を無償化し、学校教育における一つの教材として子どもたちに提供しています。

タブレット端末AI教材(広野小学校・中学校)

一人1台のタブレット端末を導入し、個別最適化を見据えた教育環境の整備を行っています。AI教材を全ての子どもたちが使用できる環境を整え、先生方が子どもたちの実態に応じたカリキュラムの作成に取り組んでいます。

広野町奨学資金貸与事業

経済的理由により就学困難と認められる者に対し奨学資金を貸与(無利子)。

貸与する額…専門学校専門課程、短期大学、大学(大学院を除く)**月額100,000円以内**

広野町育英奨学資金給与事業

高等学校に在学し、経済的理由により就学困難と認められるものに対し就学資金を給与。

給与する額…**月額5,000円**

[お問い合わせ] 学校教育課 TEL.0240-27-4166